

一般貸切旅客自動車運送事業法令試験問題

【注意事項】

1. 試験時間は、40分です。
2. 試験開始の合図があるまで、問題は開けないでください。
3. 問題用紙は、表紙を含めて5枚です。
4. 問題用紙は、持ち帰らないでください。
5. 不正な行為をされた場合は、直ちに受験を停止し、退場いただきます。
なお、試験は不合格になります。
6. 解答が終わり途中退室を希望される方は、挙手にて係員にお知らせください。
係員が試験問題等を回収した後、他の受験者の迷惑とならないよう静かに退出ください。

※携帯電話等の電源は他の受験者の迷惑となりますので、必ず電源をお切りください。

近畿運輸局

一般貸切旅客自動車運送事業の許可申請に係る法令知識について

- 以下の各設問の()内に、関係法令を踏まえ、最も適切な語句を〔 〕から選択し、別紙の解答用紙に記入してください。

1. 旅客自動車運送事業者は、アルコール検知器を営業所ごとに備え、()保持するとともに、運転者の酒気帯びの有無について確認を行う場合には、運転者の状態を目視等で確認するほか、当該運転者の属する営業所に備えられたアルコール検知器を用いて行わなければならない。

[A. 常時有効に B. 運行管理者が C. 乗務員が]

2. 一般旅客自動車運送事業者は、旅客に対し、收受した運賃又は料金の()をしてはならない。

[A. 割引 B. 払戻し C. 割戻し]

3. 旅客自動車運送事業者は、()に対し、輸送の安全及び旅客の利便を確保するため誠実に職務を遂行するよう指導監督しなければならない。

[A. 乗務員等 B. 従業員 C. 運行管理者]

4. 一般旅客自動車運送事業の許可を受けようとする者は()の懲役又は禁固の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から5年を経過していなければならない。

[A. 6ヶ月以上 B. 1年以上 C. 2年以上]

5. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、事業用自動車の運転者等が運行の業務に従事した場合は、当該自動車の瞬間速度、運行距離及び運行時間を()により記録し、かつ、その記録を1年間保存しなければならない。

[A. 乗務記録 B. 運行記録計 C. 運行指示書]

6. 旅客自動車運送事業者は、()以内の期間を定めて使用される者を事業用自動車の運転者等として選任してはならない。

[A. 二月 B. 六月 C. 一年]

7. 自動車運送事業の用に供する自動車は()ごとに定期点検整備をしなければならない。

[A. 三月 B. 六月 C. 一年]

一般貸切旅客自動車運送事業者は、()に運行指示書を作成しなければならない。

8.

[A. 運転者等ごと B. 車両ごと C. 運行ごと]

旅客自動車運送事業者は、過労の防止を十分考慮して、国土交通大臣が告示で定める基準に従って、事業用自動車の運転者の()及び乗務時間を定め、当該運転者にこれらを遵守させなければならない。

9.

[A. 休憩時間 B. 勤務時間 C. 出勤時間]

旅客自動車運送事業者は、その事業用自動車非常信号用具、非常口又は消火器を備えたものであるときは、当該自動車の()に対し、これらの器具の取扱いについて適切な指導をしなければならない。

10.

[A. 運転者 B. 乗務員等 C. 旅客]

旅客自動車運送事業者は、()以上の運転者に対して、事業用自動車の運行の安全を確保するために遵守すべき事項について特別な指導を行い、かつ、国土交通大臣の認定を受けた適性診断を受けなければならない。

11.

[A. 六十歳 B. 六十五歳 C. 七十歳]

旅客自動車運送事業者は、事業用自動車の運転者等ごとに、一定の様式の()を作成し、これを当該運転者等の属する営業所に備えておかななければならない。

12.

[A. 履歴書 B. 乗務員等台帳 C. 乗務員証及び保安員証]

旅客自動車運送事業者は、事業用自動車に係る事故が発生した場合には、乗務員等の氏名等の記録を当該事業用自動車の運行を管理する営業所において()保存しなければならない。

13.

[A. 六ヶ月間 B. 一年間 C. 三年間]

一般旅客自動車運送事業者は、天災その他やむを得ない事由がある場合のほか、()に定めるところに従い、その業務を行わなければならない。

14.

[A. 運行管理規程 B. 就業規則 C. 事業計画]

旅客自動車運送事業者は、自動車が転覆し、転落し、火災を起こし、又は鉄道車両と衝突し、若しくは接触した事故であり、死者又は重傷者を生じた場合は、電話、ファクシミリ装置その他適当な方法により、()以内においてできる限り速やかに、その事故の概要を運輸監理部長又は運輸支局長に速報しなければならない。

15.

[A. 十二時間 B. 二十四時間 C. 四十八時間]

16. 一般旅客自動車運送事業者は、一般旅客自動車運送事業の健全な発達を()結果を生ずる競争をしてはならない。

[A. 助長する B. 阻害する C. 確保する]

17. 一般旅客自動車運送事業者は、運賃及び料金並びに()を営業所その他の事業所において公衆に見やすいように公示しなければならない。

[A. 就業規則 B. 運送約款 C. 運行管理規程]

18. 輸送の安全を確保するための貸切バス選定・利用ガイドラインは、旅行業者、地方自治体、学校関係者等の利用者に貸切バス事業者の選定に際して、運行の安全面のポイントを分かりやすく示すことにより、単純な()比較のみで選ぶのみではなく、より安全にも留意した選定を促すことを目的としている。

[A. サービス B. 価格 C. 車両]

19. 旅客自動車運送事業者は、疾病、疲労、()状態にある乗務員等を事業用自動車に乗務させてはならない。

[A. 運転が可能な B. 集中力が欠落した C. 酒気を帯びた]

20. 一般旅客自動車運送事業者は、発地及び着地()その営業区域外に存する旅客の運送(路線を定めて行うものを除く)をしてはならない。

[A. のいずれもが B. のどちらかが C. に関係なく]

21. 旅客自動車運送事業者は、死者又は負傷者が生じた事故を引き起こした運転者に対して、事業用自動車の運行の安全を確保するために遵守すべき事項について特別な指導を行い、かつ、国土交通大臣の認定を受けた()を受けさせなければならない。

[A. 指導教育 B. 健康診断 C. 適性診断]

22. 旅客自動車運送事業者は、旅客又は公衆に対して、()かつ懇切な取扱いをしなければならない。

[A. 公平 B. 親切 C. 丁寧]

23. 一般旅客自動車運送事業を営もうとする者は、国土交通大臣の()を受けなければならない。

[A. 承認 B. 許可 C. 免許]

24. 道路運送法の目的は道路運送の()の利益の保護及びその利便の増進を図るとともに、道路運送の総合的な発達を図り、もって公共の福祉を増進することである。

[A. 利用者 B. 事業者 C. 申請者]

25. 旅客自動車運送事業者は、その事業用自動車の運転者に対し、主として運行する路線又は営業区域の状態及びこれに対処することができる運転技術並びに法令に定める()に関する事項について適切な指導監督をしなければならない。

[A. 自動車の運転 B. 事業計画 C. 運行管理]

26. 大型自動車使用者等は、整備管理者を選任したときは、その日から()以内に、地方運輸局長にその旨を届け出なければならない。

[A. 十日 B. 十五日 C. 三十日]

27. 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車の運転者が転任、退職その他の理由により運転者でなくなった場合には、直ちに、当該運転者に係る乗務員等台帳に運転者でなくなった年月日及び理由を記載し、これを()保存しなければならない。

[A. 一年間 B. 三年間 C. 五年間]

・以下の文章のうち正しいものには○印を、誤っているものには×印を別紙の解答用紙に記入してください。

28. 道路運送法の目的には、公共の福祉を増進することが謳われている。

29. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、その事業用自動車非常信号用具、非常口又は消火器を備えたものであるときは、当該自動車の乗客に対し、これらの器具の取扱いについて適切な指導をしなければならない。

30. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、いかなる場合であっても、乗合旅客の運送をしてはならない。

一般貸切旅客自動車運送事業の法令試験の解答用紙

申請者名

受験者名

| |
|-----|
| 採 点 |
| 点 |

(問題1～27は【A・B・C】のいずれかを記入してください。)

| | | | | | | | | |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 問題 1 | 問題 2 | 問題 3 | 問題 4 | 問題 5 | 問題 6 | 問題 7 | 問題 8 | 問題 9 |
| A | C | B | B | B | A | A | C | B |

| | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 問題 10 | 問題 11 | 問題 12 | 問題 13 | 問題 14 | 問題 15 | 問題 16 | 問題 17 | 問題 18 |
| B | B | B | C | C | B | B | B | B |

| | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 問題 19 | 問題 20 | 問題 21 | 問題 22 | 問題 23 | 問題 24 | 問題 25 | 問題 26 | 問題 27 |
| C | A | C | A | B | A | A | B | B |

(問題28～30は【O・×】のいずれかを記入してください。)

| | | |
|-------|-------|-------|
| 問題 28 | 問題 29 | 問題 30 |
| O | × | × |